

各 位

会 社 名 太平化学製品株式会社

 代表者名 代表取締役社長 瀬戸口 照弘  
 (コード番号・4223)

 問合せ先 経営管理部長 龍造寺 秀樹  
 電 話 048 - 222 - 1122

## 平成23年3月期第2四半期業績予想の修正（連結及び個別）に関するお知らせ

平成22年5月11日付で公表いたしました平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）第2四半期の連結並びに個別の業績予想を、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

平成23年3月期第2四半期（平成22年4月1日～平成22年9月30日）業績予想の修正

## (1) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,440	90	75	45	3.66
今回修正予想 (B)	3,572	136	91	51	4.18
増減額 (B) - (A)	132	46	16	6	0.52
増減率 (%)	3.8	51.1	21.3	13.3	14.2
(ご参考)前期 第2四半期実績 (平成22年3月期 第2四半期)	3,453	80	56	13	1.11

## (2) 個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,430	90	75	45	3.66
今回修正予想 (B)	3,567	131	87	48	3.91
増減額 (B) - (A)	137	41	12	3	0.25
増減率 (%)	4.0	45.6	16.0	6.7	6.8
(ご参考)前期 第2四半期実績 (平成22年3月期 第2四半期)	3,445	80	59	16	1.34

## (3) 修正の理由

前回公表時点では、一部の分野で多少の明るさも見えていたものの、海外景気の下振れ懸念、円高、雇用情勢の悪化など景気を下押しする不安要因が多く、引き続き厳しい状況を予想しておりました。こうした中、当社は内外に積極的な拡販活動を展開、加えて電機・電子、自動車分野の需要回復もあって、売上高、利益とも前回予想を上回る見込みとなりましたため、連結並びに個別の業績予想を修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、海外経済の減速懸念、景気刺激策の息切れ、円高や株安の進行、根強い雇用不安などのマイナス要因が多いことから、引き続き、平成22年5月11日に公表した当初予想通りとしております。

以上